

2023（令和5）年度事業計画 札幌市社会自立センター （就労継続支援A型）

1. はじめに

昨年度は社会経済の見直しにより、クリーニングの受注量が少しずつ増えてきました。しかし、物価高騰により必要経費の比重も増え、クリーニング事業では工賃向上への取り組みは難しい状況となっています。当年度においては安定した経営の維持を念頭に、業務内容の見直しを行い、必要に応じて新規作業種の開拓を進めます。また、利用者個々の作業能力に見合った適材適所の配置を行うことと並行して、利用者全員が全ての作業に入り、自らの力を発揮できる環境を提供できるよう努めます。また平均年齢の上昇と定年退職者の予想をふまえて、新たなマンパワーの確保も進めます。

2. 事業内容

- (1) 利用定員 就労継続支援A型 30名 実員31名
- (2) 昨年実績 就労継続支援A型 30名 実員32名
- (3) 加算対応 職員配置 7.5:1・福祉専門職員配置等加算Ⅱ・賃金向上達成指導員配置加算

3. 職員数（令和5年4月1日現在）

職 種	人数	常勤		非常勤		常勤 換算	配置 基準	備考
		専従	兼務	専従	兼務			
管理者	1	1.0				1.0	1.0	
サービス管理責任者	1	1.0				1.0	1.0	
生活支援員	1	1.0				1.0	1.0	
賃金向上達成指導員	1	1.0				1.0	1.0	
職業指導員	8	4.0		3.1		7.1	4.0	

4. 利用契約者数（令和5年4月1日現在）

区 分	6	5	4	3	2	1	なし	合計
男 性	0	1	6	1	4	1	9	22
女 性	0	0	2	2	3	0	2	9
合 計	0	1	8	3	7	1	11	31

5. 当年度の目標と具体的な取り組み

(1) 運営基盤の安定化

最低賃金が年々上昇していますが、物価高騰による経費の増大と新型コロナウイルスの影響による作業収入の減少により、経営状況は悪化しています。定員規模や職員配置数と作業内容、収益、経費などを多角的に判断して現状維持からの脱却を図らなければ、早々にも作業で得た収益から工賃を支給する仕組みが破綻することが予測されます。詳細な現状把握に努め、職員配置、稼働時間、作業種等について見直すべきところを見直し、運営基盤の安定化を図ります。

(2) 建物・設備の維持管理及び環境保全

これまで、ボランティアや職員を中心に建物や設備の保全を行ってきましたが、作業を行う建物の維持管理も業務の一環と捉え、利用される方を交えて敷地内の整備を計画的に実施します。

(3) 利用者の社会人としての意識改革

就労継続支援A型事業所は、障がい福祉サービスの利用契約とともに雇用契約も必要とされるため、他の事業所とは一線を画した支援が必要となります。職員が介助・代行するのではなく、自らが模範となる態度や言動を心がけるとともに、企業に就労する社会人とはどうあるべきかを利用者自身が考え、自律した社会生活を営むための支援を提供できるよう、支援の方向性を模索します。

6. 設置する委員会・会議

- (1) 職員会議(月1回)
- (2) 図書館会議(月1回)
- (3) 個別支援会議(月1回)
- (4) 権利擁護・虐待防止委員会(身体拘束適正化委員会)(毎月報告/年3回)
- (5) 苦情解決委員会(毎月報告/年3回)
- (6) 賃金向上委員会(月1回)
- (7) 安全衛生委員会(月1回)

7. 職員研修計画

	支援研修(予定)	虐待防止
4月		権利擁護・虐待防止小委員会
5月	サービス管理責任者研修(阪本)	
6月	ケーススタディ/苦情解決委員会	
7月		権利擁護・虐待防止小委員会
8月		権利擁護・虐待防止委員会(本委員会)
9月	コーチング研修/賃金向上委員会報告	
10月	苦情解決委員会報告	
11月	SST研修	
12月	ケーススタディ	
1月		権利擁護・虐待防止小委員会
2月	年度総括	権利擁護・虐待防止委員会(本委員会)
3月	苦情解決委員会報告	

※全道知的障がい関係職員研修参加予定

※安全衛生推進者講習受講予定

※サービス管理責任者実務者研修・更新研修参加予定

※防火管理者講習

8. 行事等年間スケジュール

	内 容
4月	辞令交付/事業・業務計画説明/環境整備
5月	避難訓練/環境整備
6月	健康診断
7月	環境整備・地域交流(ゴミ拾い)
8月	札幌市業務・財務検査(前期)
9月	財政援助団体監査及び公の施設指定管理者監査(4日間)～※時期/災害時避難訓練
10月	札幌小学校販売会(予定)
11月	インフルエンザ予防接種
12月	環境整備(冬囲い)
1月	行政財産使用許可申請
2月	自立センター運営協議会(令和6年度事業計画案作成)
3月	札幌市業務・財務検査(後期)/札幌市図書館入札

9. 札幌市社会自立センターの支援の理念と小目標

(1) 社会自立センターの支援の理念

- ① 個別支援計画に基づき支援を行い、利用者の就労に必要な力を育てます。
- ② 利用者の仕事と生活を理解しバランスを保ちながら、働きながら安心し、ゆとりある地域生活が継続され、又は可能になるよう支援します。

- ③ 業務理解と技術力を高め、仕事を通じて充実感を持ち、自己実現を図れるように支援します。
- ④ 職場が単に作業を提供する場所にとどまらず、生活に張りとう豊かさを与える環境であり、生活の糧となるよう事業を展開します。

(2) 小目標

①福祉事業運営

- 職員一人ひとりが職業人としての意識をもって業務にあたり、知識・技術を高め、責任をもって事業を遂行して、利用者個々の自己実現を目指します。
- 施設の維持管理及び防災・保守を行い、施設の保全と利用者の安全管理を徹底します。
- 就労継続支援A型事業所として「最低賃金の補償」「一般企業への就労」を目標とし、その達成に向けて全力を尽くします。
- 作業環境の整理整頓と衛生管理を徹底し、作業効率の向上と安全な作業提供を図ります。
- 社会参加と自己実現の推進にむけて、利用者自らが社会資源等を活用して自活・自立した生活を営めるよう、社会生活にかかる支援を提供します。
- 利用者またはその家族の高齢化が進み、退職後の不安や生活面での支援の必要性が高まっています。老後資金、生活支援等の相談に応じ、不安の軽減、解消に努めます。

②財政改善

- 給付費の向上に向けて、より良いスコア判定を目指します。
- 利用される方全員が最低賃金を得られるよう、作業収入の増加を目指します。
- 作業経費や物価高騰による水道光熱費の削減を図るため、購入業者の見直しと日常業務の見直しを図ります。
- 法人では監査法人が導入され、会計経理の明瞭化と効率的な事務処理への転換が進んでいます。自立センターにおいても指摘事項の改善を図り、経営の透明化に取り組みます。

③福利厚生

- 健康診断を実施し、結果に応じた助言や支援を提供します。
- 高齢及び体力低下に伴う利用者・家族との話し合いを行います。
- 現在の労働基準に合わせて就業規則の見直しを行います。
- 建物・備品・設備を点検し、計画的な改修、更改を行いとともに、職場環境の衛生管理を徹底します。
- 利用者以外の就労を中心とする相談に対応し、障がい者の自立を支援します。

(3) 関係機関との連携

特別支援学校、社会福祉協議会、自立支援協議会、職業安定所、高齢・障害者雇用支援センター等と連携し、諸手続きやボランティア、実習及び相談支援も随時受付、適切な助言を行います。

(4) 地域生活・家庭との連携

地域生活が継続的に営まれるよう地域生活支援者と連携を取ります。家庭生活においても本人の役割や金銭管理、地域生活への説明など、個別に相談に応じます。

(5) 地域とのかかわり

ボランティア活動や近隣の小学校との連携、行事参加等により親睦を深めます。運営協議会を開催し、地域の声及びニーズに応えるべく体制を築きます。

(6) 職員研修・防災研修

研修計画に基づいて自主研修を推進し、事業及び支援技術の向上を図ります。また、防災研修の他、権利擁護虐待防止や成年後見制度に係る外部研修にも積極的に参加し専門職としてのスキルアップに努めます。

(7) 警備計画

事業所の秩序を維持し、火災、盗難、破壊等あらゆる事故の発生を警備・防止することにより財産の保全と人身の安全を図り、もって円滑な運営をします。警備計画は計画書に記載し、常備警備・機械警備を実施します。常備警備は業務日誌に記録します。

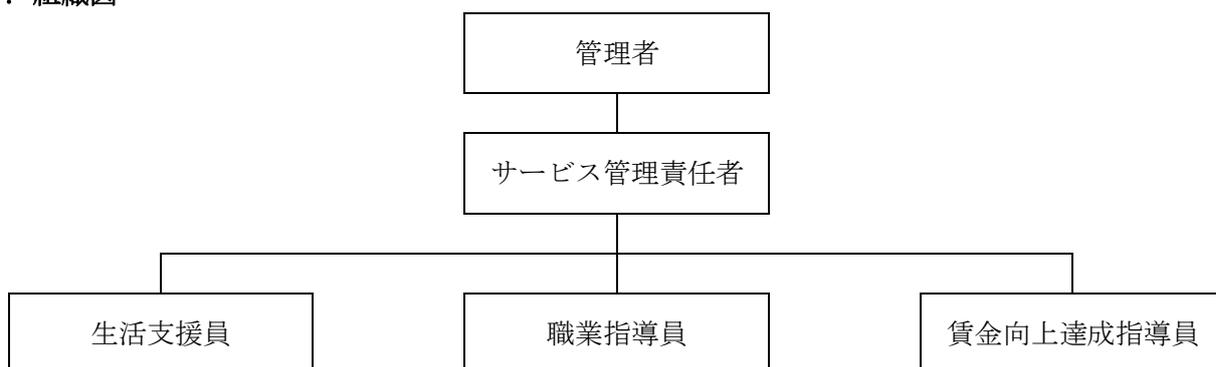
(8) 清掃計画

業務計画概要に詳細を記載。毎日の清掃については、日々の業務日誌に記録します。

(9) 聴聞に関する規則

聴聞の手続に関する必要な事項については、札幌市聴聞等に関する規則（平成6年規則第51号）に準じた取扱いを行います。

10. 組織図



○管理者は、事務員や生活支援員及び職業指導員の業務管理を一元的に行う。

○サービス管理責任者は、支援計画書の作成のほか、利用状況の把握、利用者の心身の状況の確認と定期的な支援内容の検討などを実施する。又、職業指導員などに技術指導や助言を行う。

○職業指導員は、就労継続支援計画書に基づきサービスの提供にあたる。

○生活支援員は、日常生活上の支援を行うとともに支援計画書に基づきサービスの提供にあたる。

○賃金向上達成指導員は生産活動収入を増やすための販路拡大等を盛り込んだ「賃金向上計画」を作成するとともに、利用者のキャリアアップを図るための措置を講じる。

別紙 1-1 (年度ごとの業務計画)

年度	業 務 計 画
2023年度	<p>(1) 事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ①札幌市指定管理の方針を達成するため、就労継続支援A型事業所の当初の目的に向けて理念、方針、内容を見直す。 ②決算を分析して、収入の増加と支出の軽減を図る手段を検討、実施する。 ③利用される方全員に対し、最賃支給を達成する。 ④業務の効率化を図り、作業時間と休憩時間を利用者、職員ともに見直す。 ⑤上の②③を達成するため、就業規則と賃金規程の見直しを実施する。 ⑥上の②③を達成するため、作業内容と作業種を検討し、抜本的な改定を行う。 <p>(2) 地域生活・家庭支援の推進、グループホームとの連携</p>
2024年度	<p>(1) 事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ①札幌市指定管理の方針を達成するため業務内容の、見直しをして改善を図る。 ②決算を分析して、収入の増加と支出の軽減を図る手段を検討、実施する。 ③業務の効率化を図り、作業時間と休憩時間を利用者、職員ともに見直す。 ④マンパワー確保の取り組みをしていく。 <p>(2) 地域生活・家庭支援の推進、グループホームとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ①家庭状況の把握、地域生活に関する調査の実施
2025年度	<p>事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ①札幌市指定管理の方針を達成するため、就労継続支援A型事業所の役割、事業計画の振り返りを行い、改善していく。 ②決算を分析して、収入の増加と支出の軽減を図る手段を検討、実施する。 ③業務の効率化を図り、作業時間と休憩時間を利用者、職員ともに見直す。 ④建物の修理・保全及び周囲の環境保全を行う <p>(2) 地域生活・家庭支援の推進</p>
2026年度	<p>事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ①札幌市指定管理の方針を達成するため、就労継続支援A型事業所の役割、事業計画の振り返りを行い、改善していく。 ②決算を分析して、収入の増加と支出の軽減を図る手段を検討、実施する。 ③業務の効率化を図り、作業導線の見直しや設備の整理、改善をしていく。 ④建物の修理・保全及び周囲の環境保全を行う <p>(2) 地域生活・家庭支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ①グループホームとの連携
2027年度	<p>事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ①札幌市指定管理の最終年に当り、業務内容の見直しと、事業継続へ向けての方針を検討していく。 ②決算を分析して、収入の増加と支出の軽減を図る手段を検討、実施する。 ③業務の効率化を図り、作業時間と休憩時間を利用者、職員ともに見直す。 <p>(2) 地域生活・家庭支援の推進、グループホームとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ①家庭状況の把握、地域生活に関する調査の実施

R05年度 予算書 (札幌市社会自立センター)

(単位：円)

事業活動による収支	勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要 (積算内訳)
事業活動による収支	収入				
	就労支援事業収入	69,125,000	67,216,000	1,909,000	
	札幌市社会自立センター事業収入	69,125,000	67,216,000	1,909,000	
	マット事業収入	33,356,000	33,350,000	6,000	タオル作業、おしぼり色糸
	清掃事業収入	35,446,000	33,624,000	1,822,000	札幌市図書館清掃委託料(4ヵ所)
	その他事業収入	323,000	242,000	81,000	札幌市水道局メーター分解・分別作業収入
	障害福祉サービス等事業収入	62,979,000	65,183,000	△2,204,000	
	自立支援給付費収入	52,860,000	54,199,000	△1,339,000	
	訓練等介護給付費収入	52,860,000	54,199,000	△1,339,000	利用者31名 利用率93.7%
	訓練等給付費収益	10,119,000	10,984,000	△865,000	
	その他の事業収入	10,044,000	10,894,000	△850,000	障害者雇用調整金 31名
	補助金事業収入(公費)	10,044,000	10,894,000	△850,000	
	補助金事業収益(公費)	75,000	90,000	△15,000	健康診断オプション
	その他の事業収入	75,000	90,000	△15,000	
	受取利息配当金収入	1,000	1,000		
	受取利息配当金収入	1,000	1,000		
	その他の収入	67,000	367,000	△300,000	
	雑収入	67,000	367,000	△300,000	自動販売機売上
	雑収入	67,000	367,000	△300,000	
	事業活動収入計 (I)	132,172,000	132,767,000	△595,000	
支出	人件費支出	47,650,000	52,992,000	△5,342,000	
	職員給料支出	28,958,000	34,051,000	△5,093,000	
	職員本給	23,112,000	27,201,000	△4,089,000	常勤職員数8名
	職員本給	23,112,000	27,201,000	△4,089,000	
	職員諸手当	4,974,000	5,726,000	△752,000	
	職員諸手当	4,974,000	5,726,000	△752,000	
	職員諸手当交通費	872,000	1,124,000	△252,000	
	職員諸手当交通費	872,000	1,124,000	△252,000	
	職員賞与支出	6,479,000	7,628,000	△1,149,000	常勤職員数8名
	職員賞与	6,479,000	7,628,000	△1,149,000	
	非常勤職員給与支出	5,270,000	3,949,000	1,321,000	

R05年度 予算書 (札幌市社会自立センター)

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要 (積算内訳)
非常勤職員給与	5,075,000	3,677,000	1,398,000	非常勤職員数3名
非常勤職員給与	5,075,000	3,677,000	1,398,000	
非常勤職員給与と交通費	195,000	272,000	△77,000	
非常勤職員給与と交通費	195,000	272,000	△77,000	
退職給付支出	376,000	148,000	228,000	札幌市中小企業掛金、福祉医療機構掛金
退職共済掛金	376,000	148,000	228,000	
共済掛金	376,000	148,000	228,000	
法定福利費支出	6,567,000	7,216,000	△649,000	社会保険料、労働保険料
法定福利費	6,567,000	7,216,000	△649,000	
事業費支出	9,403,000	9,600,000	△197,000	
保健衛生費支出	443,000	565,000	△122,000	利用者健康診断、インフルエンザ予防接種
保健衛生費	443,000	565,000	△122,000	
保健衛生費	10,000	10,000		
教養娯楽費支出	10,000	10,000		
教養娯楽費	10,000	10,000		
水道光熱費支出	2,541,000	2,603,000	△62,000	電気料金、水道料金
水道光熱費	2,541,000	2,603,000	△62,000	
燃料費支出	4,383,000	4,411,000	△28,000	A重油料金
燃料費	4,383,000	4,411,000	△28,000	
消耗器具備品費支出	468,000	543,000	△75,000	
消耗器具備品費	468,000	543,000	△75,000	
消耗器具備品費	468,000	543,000	△75,000	
保険料支出	119,000	124,000	△5,000	火災保険料
保険料	119,000	124,000	△5,000	
保険料	119,000	124,000	△5,000	
賃借料支出	1,286,000	1,104,000	182,000	複合機リース、車輛リース他
賃借料	1,286,000	1,104,000	182,000	
賃借料	1,286,000	1,104,000	182,000	
車輦費支出	143,000	220,000	△77,000	駐車料金
車輦費	143,000	220,000	△77,000	
車輦費	143,000	220,000	△77,000	
雑支出	10,000	20,000	△10,000	
雑費	10,000	20,000	△10,000	
雑費	10,000	20,000	△10,000	
事務費支出	4,270,000	5,307,000	△1,037,000	
福利厚生費支出	187,000	182,000	5,000	
福利厚生費	187,000	182,000	5,000	
福利厚生費	113,000	158,000	△45,000	健康診断、札幌市中小企業掛金他
福利厚生費	113,000	158,000	△45,000	
福利厚生費	113,000	158,000	△45,000	

R05年度 予算書 (札幌市社会自立センター)

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要(積算内訳)
共済会会員掛金	74,000	24,000	50,000	道民間共済会職員掛金
共済会会費掛金	74,000	24,000	50,000	
職員被服費支出	26,000	30,000	△4,000	職員ユニフォーム
旅費交通費支出	90,000	104,000	△14,000	旅費、自家用車借上
旅費交通費	90,000	104,000	△14,000	
研修研究費支出	56,000	62,000	△6,000	研修費用、参加費
研修研究費	56,000	62,000	△6,000	
事務消耗品費支出	328,000	975,000	△647,000	文房具等
事務消耗品費	328,000	975,000	△647,000	
印刷製本費支出	92,000	97,000	△5,000	コピー用紙
印刷製本費	92,000	97,000	△5,000	
修繕費支出	164,000	384,000	△220,000	
修繕費	164,000	384,000	△220,000	
通信運搬費支出	320,000	332,000	△12,000	電話料金、切手代
通信運搬費	320,000	332,000	△12,000	
会議費支出	5,000	5,000		
業務委託費支出	638,000	660,000	△22,000	夜間機械警備
業務委託費	638,000	660,000	△22,000	
手数料支出	663,000	722,000	△59,000	水質分析、廃棄物収集料金、振込手数料他
手数料	663,000	722,000	△59,000	
土地・建物賃借料支出	84,000	84,000		新琴似月極駐車料金
土地建物賃借料	84,000	84,000		
租税公課支出	42,000	63,000	△21,000	収入印紙他
租税公課	42,000	63,000	△21,000	
保守料支出	1,468,000	1,472,000	△4,000	消防設備点検、ポイラ一年間保守他
保守料	1,468,000	1,472,000	△4,000	
渉外費支出	24,000	50,000	△26,000	
渉外費	24,000	50,000	△26,000	
諸会費支出	82,000	84,000	△2,000	
諸会費	82,000	84,000	△2,000	
雑支出	1,000	1,000		
雑費	1,000	1,000		

R05年度 予算書 (札幌市社会自立センター)

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要(積算内訳)
就労支援事業支出	68,372,000	66,954,000	1,418,000	
就労支援事業販売原価支出	68,372,000	66,954,000	1,418,000	
就労支援事業製造原価支出	68,372,000	66,954,000	1,418,000	
当期材料仕入高	5,428,000	5,448,000	△20,000	洗濯洗剤、清掃洗剤他
利用者賃金(労務費)	38,173,000	38,287,000	△114,000	利用者31名
就労支援事業指導員等給与(労務費)	1,971,000	1,971,000	0	非常勤職員1名
法定福利費(労務費)	5,788,000	5,707,000	81,000	利用者、非常勤職員 社会保険料、労働保険料
福利厚生費(経費)	348,000	368,000	△20,000	札幌市中小企業組合掛金
消耗品費(経費)	30,000	72,000	△42,000	
水道光熱費(経費)	3,070,000	3,270,000	△200,000	電気料金、水道料金
燃料費(経費)	6,508,000	6,607,000	△99,000	A重油料金
修繕費(経費)	773,000	800,000	△27,000	乾燥機、洗濯機修繕
通信運搬費(経費)	213,000	240,000	△27,000	
損害保険料(経費)	80,000	79,000	1,000	
賃借料(経費)	1,108,000	1,172,000	△64,000	乾燥機リース、コンプレッサーリース料
租税公課(経費)	4,872,000	4,894,000	△22,000	消費税
雑費(経費)	10,000	10,000	0	
事業活動支出計 (2)	129,695,000	134,853,000	△5,158,000	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	2,477,000	△2,086,000	4,563,000	
施 収 施 設 整 備 等 支 出				
固定資産取得支出	374,000	374,000	△374,000	
器具及び備品取得支出	374,000	374,000	△374,000	
施設整備等支出計 (5)	374,000	374,000	△374,000	
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	△374,000	△374,000	374,000	
そ の 他 の 活 動 に よ				
拠点区分間繰入金収入	3,500,000	3,500,000	△3,500,000	
拠点区分間繰入金収入	3,500,000	3,500,000	△3,500,000	
その他の活動による収入計 (7)	3,500,000	3,500,000	△3,500,000	
積立資産支出	262,000	484,000	△222,000	
退職給付引当資産支出	262,000	484,000	△222,000	道民間共済会出資金
共済会会員・第2出資金	262,000	484,000	△222,000	
拠点区分間繰入金支出	215,000	156,000	59,000	
拠点区分間繰入金支出	215,000	156,000	59,000	本部へ繰入

R05年度 予算書 (札幌市社会自立センター)

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	摘要 (積算内訳)
る				
その他の活動による支出計 (8)	477,000	640,000	△163,000	
収				
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	△477,000	2,860,000	△3,337,000	
予備費支出	2,000,000	400,000	1,600,000	
予備費支出	2,000,000	400,000	1,600,000	
予備費支出 (10)	2,000,000	400,000	1,600,000	
当期資金収支差額合計 (11) = (9) + (6) + (9) - (10)				
前期末支払資金残高 (12)				
当期末支払資金残高 (11) + (12)				